

12月にお届けする材料を使用したレシピです

JA ひとあひ食材
おすすめ
レシピ

煮込みハンバーグ



- 材料は1人分が基準になっております。
- 盛付例はイメージです。
- ※材料の野菜がない場合は家庭にある好きな野菜をお使い下さい。

材 料

- ・トマトソースで仕上げる煮込みハンバーグ……………300g
- ・しめじ……………100g
- ・玉ねぎ……………1個
- ・サラダ油……………大さじ1

作 り 方

- ①しめじは石づきを取り、食べやすい大きさにほぐす。
玉ねぎは皮を剥き、薄切りにする。
 - ②フライパンにサラダ油をひき、冷凍のままハンバーグに焦げ目がつく程度に両面を焼く。
 - ③②に①と水100cc、添付のタレを加えて野菜とハンバーグに火が通るまで煮込む。
- ※フライパンに残ったハンバーグソースとパスタを絡めても美味しく頂けます。

東北地方の長期予報

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側では、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。日照時間は、東北日本海側で平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、平年並または高い確率ともに40%です。2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

<気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

11月24日～12月23日

【気 温】東北地方	20	40	40
【降 水 量】東北日本海側	30	30	40
【降 水 量】東北太平洋側	30	40	30
【日照時間】東北日本海側	40	40	20
【日照時間】東北太平洋側	40	30	30
【降 雪 量】東北太平洋側	40	30	30

<気温経過の各階級の確率(%)>

11月24日～11月30日

11月24日～11月30日	20	40	40
12月1日～12月7日	20	40	40
12月8日～12月21日	30	30	40

凡例： 低い (少ない) 平年並 高い (多い)
(仙台管区気象台 発表)

編集後記

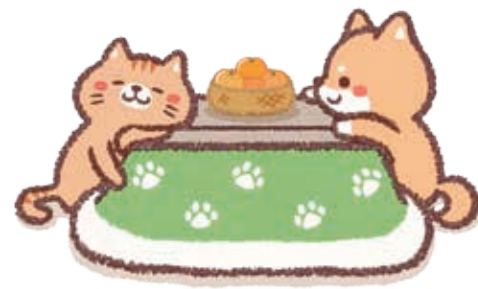
ふくらボ!とのコラボ企画、「冬のりんごスイーツめぐり」を開催中です。

期間中、JA全農福島提供の福島県産りんご「サンふじ」と、カザロの「ジェラート」を使用した、オリジナルスイーツを楽しむことができます。開催店舗は郡山市近郊のカフェやレストラン4店舗で、12月17日(月)までの期間限定での販売となります。12月に入り、寒さをより感じるこの季節、温かい飲み物とりんごのスイーツでほっと一息ついてみてはいかがでしょうか。

詳しくはインターネットで「JA全農福島 冬のりんごスイーツめぐり」とご検索ください。たくさんの方のご来店、お待ちしております!

今月の主な行事予定

12月4日	米穀部	第3回米穀事業推進委員会
12月6日	管理部	第2回営農事業推進委員会
12月12日	営農企画部	県域TACパワーアップ大会
12月13日	管理部	第2回経済事業推進委員会



ラジオ福島

「農家の皆さんへ」

午前5時15分～25分
放・送・予・定

12月3日	燃料部	酵素灯油と冬用商品について
12月4日	米穀部	営農相談室
12月10日	生産資材部	農業機械センターの取組みについて
12月11日	畜産部	営農相談室
12月17日	JAライフクリエイティブ	JA取扱福祉用品について

総合感冒薬 ～かぜの初期諸症状の緩和に～

2つの生薬を
プラスしたカ
プセル剤のか
ぜ薬第2類医薬品 クミアイ かぜくすり「カプセルエース」
12カプセル 700円(消費税等別)かぜの諸症状
に有効な9つ
の有効成分が
かぜの諸症状
を緩和第2類医薬品 クミアイ かぜカプセル「ゴールド」S
12カプセル 900円(消費税等別)高齢者、授乳中
の方にも安心
なかぜ薬第2類医薬品 クミアイ かぜくすり「顆粒」
8包 900円(消費税等別)眠くならない
成分を配合第2類医薬品 クミアイ 新総合感冒錠「エス」
24錠 600円(消費税等別)

お問い合わせは

家庭薬配置員 または
(株)JAライフクリエイティブ福島
家庭薬センター
郡山市田村町金屋字下夕川原 76 番 1
TEL 024-942-6200まで

漢方薬 ～かぜの初期症状に～

かぜのひきははじめに。
食前または食間に服用
してください

第2類医薬品 クミアイ 葛根湯「顆粒」6包 900円(消費税等別)

(株)JAライフ
クリエイティブ福島「かぜをひいたかな?」と思ったら
早めの服用が効果的!

だんだん寒くなり、かぜをひきやすい季節がやってきました。「かぜは万病のもと」とも言われます。寒さに負けない身体をつくり、元気に寒い時期をのり越えましょう。クミアイ家庭薬のかぜ薬は「かぜをひいたかな?」と思ったら早めの服用が効果的です。

Farming Information

今月の営農情報

営農企画部

第3回
土壌肥料技術研修会 開催

施肥設計の発表をする受講生

11月8日(木)、農業技術センターにおいて、営農・購買・渉外業務の担当職員を対象とした「土壌肥料技術研修会」を開催しました。7月18日(水)に開催した「基礎コース」に続く「応用コース」に23名の受講生が参加しました。

作物に必要な養分である窒素・リン・カリウムなどの生理作用や欠乏・過剰による影響、土壌分析結果表の見方と肥料成分の過不足の計算方法、土壌pHの高低により石灰資材を選択する方法などを学習しました。

グループ別の演習では、ハウレンソウ・トマト・水稻の土壌分析結果の例をもとに、作物別の改良目標値に沿った施肥設計書を作成、代表者による発表を行いました。

技術情報として、ドローン(小型無人飛行機)による生育・施肥量マップを作成し、圃場全体の生育状況を見える化するリモートセンシングについて学習しました。



真剣な様子で聴き入る受講生たち

いて学習しました。

実演研修では、現場での追肥判定などに利用できる作物・土壌養分測定機(RQフレックス)による土壌の硝酸態窒素測定方法を紹介しました。研修後のアンケートでは、新人担当者が多いこともあり、土壌肥料だけでなく、栽培技術や農薬・農機・資材などについても学習したいという意見がありました。

今年度で3年目となる研修会ですが、受講希望者が多いこともあり、来年度も開講を予定しています。